

R

R.data

リスト

- ・要素としてクラスの違うものを入れられる。文字と数字とか。
- ・縦横そろった一覧表ではなく、何でもいくつでも、まとめて、番号をつけて入れておく。
- ・list() 関数で作成
- ・成分を呼び出す番号は

[[番号]] と指定する。

- ・リストの中にリストを入れられる。

空のリストを作る

```
x <- list()
```

要素の追加

```
x <- c(x, list(y))
```

References

http://takenaka-akio.org/doc/r_auto/list.html